

田柄小学校における児童との意見交換会 令和4年7月8日実施

	質問・要望(要旨)	回答(要旨)
1	<p>教育委員会では、主にどのような仕事をどのような方がされているのですか？</p>	<p>本来的な意味での「教育委員会」とは、教育長と、4人の教育委員が月2回会議を行うことを指します。しかし、教育委員会という事務局の職員も含めての組織全体をいう場合もあります。両方についてお話をさせていただきます。</p> <p>教育委員会は、区役所が行う仕事のうち、教育と子供に関する仕事を専門的に行っています。学校の土地や建物、トイレなど校舎の設備や施設に関する改修などを行っています。また、みなさんの使う教科書をどれがよいか選んだり、先生方など教職員の研修や人事関係、子供たちの入学や転学なども教育委員会の仕事です。また、学校の教育計画を立てるのも教育委員会です。このように、教育委員会は練馬区の子供たちがよりよい教育を受けることができるようにするためにはどうしたらよいかなどについて話し合い、方針を決めたり、実現していくために設置された組織です。</p> <p>また、教育に関する仕事は種類も量もたくさんあるため、この5人のほかに「事務局」という、事務的な仕事を行う区役所の職員が約500人います。実際には大勢の職員が練馬区の子供たちのために様々な仕事をしています。</p> <p>練馬区では平成24年度に教育委員会の仕事の見直しを行い、小中学生だけでなく、生まれてから18歳ぐらいになるまでの子供全体に関する仕事をしていくことにしました。このため、保育園や学童クラブ、ねりっこクラブなどについても教育委員会の仕事です。</p>
2	<p>移動教室のことなどは、どのように決めていますか？</p>	<p>練馬区では、区立小学校の校長先生による移動教室対策委員会を設置しています。この対策委員会では、各学校の移動教室を安全に実施するため、日程を決めたり、引率する先生の下見の計画を立てたりしています。</p> <p>毎年4月には、対策委員の校長先生、引率する先生および教育委員会事務局の職員と一緒に宿泊先のベルデに滞在して、宿舎や見学先の下見をおこなっています。下見では、見学先の施設や名所・旧跡、宿泊場所であるベルデの避難経路、浴室や宿泊部屋の状況などを実際に見て確認します。下見で確認した内容をもとに、各学校の先生が移動教室のスケジュールを考え、見学する施設や宿舎での活動内容を決定しています。</p> <p>みなさんが安全に移動教室を実施できるように、対策委員、引率する先生、教育委員会事務局が協力し、時間をかけて計画を練っています。移動教室を通してぜひ貴重な体験をしてほしいと思っています。</p>

	質問・要望(要旨)	回答(要旨)
3	<p>教科書は、どうして改訂されるのですか？地域によって出版社が異なる教科書を使うのはなぜですか？</p>	<p>子供たちに身に付けてほしい力や社会の状況は、日々変わるので、その内容に応じた教育がどの学校でも展開されるように、教科書は通常4年に一度改訂が行われます。</p> <p>教科書は、色々な会社の中から教育委員会が、各区市町村立の小・中学校で使用する教科書を決めています。練馬区立小中学校で使用する教科書は練馬区教育委員会で決めているため、区立小中学校は全て同じ教科書を使っています。</p> <p>練馬区の基準には、①学習のポイントが的確であること ②興味や関心を引く内容であること ③資料が新しく正確であること ④地域の実態に合った内容であること、そして、それらの内容の配列や分量、さらに文字や図、写真の見やすさに関わることまであります。これらのポイントを中心にして、教育委員会で決めています。</p>
4	<p>教育委員会にとって「理想」の学校とはどのような学校ですか？「理想」の実現のためにどのようなことをしていくのですか？</p>	<p>教育委員である私として「理想」の学校とは、みなさんが安全に生活することができる学校だと思います。豊かな心と強い身体、幅広い知識を身に付け、困難を乗り越える力を身に付けていくことのできる学校だと考えています。「理想」の学校を築いていくためには、保護者や地域の方々、学校関係者と一緒にやることで、子供たちを育てていくことが大切だと考えています。</p> <p>こうした「理想」の学校を実現するために、各学校では、それぞれの校長先生が他の先生方や保護者、地域の方々と協力して、どのような学校を作っていくか考え、話し合っ取り組んでいます。そして、決まった計画に基づいて、先生方や学校で働く職員のみなさんが協力して、日々の授業や学校の様々な仕事に取り組んでいます。</p> <p>私たち教育委員会では、こうした各学校の取組がうまくいくようにアドバイスをしたり、学校に必要な物を買ったり、新しい施設を作ったりすることを通して、「理想」の学校を目指しています。</p>

	質問・要望(要旨)	回答(要旨)
5	タブレット型PCを1人1台に、貸し出した目的はなんですか？	<p>タブレットなどの普及は、情報の発信や共有を簡単にし、コミュニケーションを多様化させ、社会や人々の生活を大きく変えています。こういった変化は、学校教育にも大きな影響を与え、教育環境としてICTを積極的に取り入れることが必要です。</p> <p>興味があること、関心があることを調べる際、タブレットを活用してインターネットで情報を調べることができますが、インターネットにはたくさんの情報があふれています。その中から正しい情報を調べたりする力を、今から身に付けていくことが大切です。</p> <p>また、授業の中で自分の考えをまとめて共有したり、グループやクラスの友だちの意見を聞いたり、発表したりすることがあると思います。その時に、タブレットを使うと共有がすぐにできるので、限られた授業時間の中で、よりたくさんの意見を知ることができ、自分の考えを深める時間を増やすことができます。</p> <p>私たち大人が子供だった頃、分からないことがあれば、学校の先生から教えてもらうことが普通でした。現在は、先生に教えてもらう授業から、自分で学ぶ授業に変化しています。そのため、デジタルの特性を生かし、自分の理解度に合った学び方を考えて学習できるように、タブレット型PCを一人一台、貸し出ししています。</p>
6	タブレット型PCや電子黒板などの導入にあたる費用は、どのように出されているのですか？	<p>タブレットの購入費用や修理費用などは全て計算をして、教育委員会が用意しています。その費用は5年間で総額35億4千万円。1台あたり約7万4千円の費用がかかっています。このお金は税金で賄っています。一部国からの補助金もあり、約14億円分が補助されています。</p> <p>また、他にみなさんの教室には電子黒板や実物投影機などのICT機器もあります。取り付けの機械や修理などの費用は5年間で総額約15億8千万円、1教室あたり約100万円かかっています。</p> <p>たくさんの費用を使っていますので、みなさんの勉強に役立つよう、色々な活用をしていただきたいと思います。</p>
7	なぜ、土曜日にも授業があるのですか？	<p>みなさんの保護者が子供の頃は、全ての土曜日が授業日でした。しかし、家族と過ごしたり地域の行事に参加したりする時間を増やすことが目的で、次第に土曜日の授業が減っていき、今から20年前の平成14年(2002年)に全ての公立学校で土曜日がお休みとなりました。</p> <p>しかし、土曜日の授業がなくなった分、一年間に必要な授業の回数が足りない、保護者や地域の方に学校の様子を見てもらう機会が少ないという声が挙がるようになりました。そこで、練馬区では10年前の平成24年度から、第2土曜日の授業をするようになったのです。</p> <p>なぜ第2土曜日なのかというと、第2土曜日が最もお休みの日と重ならないからです。第1、第3、第4土曜日を授業日にする、夏休みや冬休みと重なる可能性が高くなり、年8回の土曜日授業を行うことが難しくなる年があるため、一番休みの影響を受けにくい第2土曜日に授業を行うことになりました。</p>

	質問・要望(要旨)	回答(要旨)
8	<p>学校のきまりや学校の設備のことなどは、教育委員会と相談して決めているのですか？学校と教育委員会の関係はどんな関係ですか？</p>	<p>学校の決まりは、校長先生や副校長先生をはじめ先生方などで、子供たちの様子を見て話し合っで決めています。決まりは時代や周りの状況によって変わりますので、毎年見直しを行っています。教育委員会では、学校から学校の決まりについて相談があった際には、相談にも乗っています。</p> <p>また、学校には体育館や椅子など色々な物品があります。安いものから高いものまであり、教育委員会では、全校分の予算を計算し、各学校へ予算を渡しています。各学校はその使い道の計画を立てて、購入するものを決定しています。</p> <p>このように教育委員会と学校は、お互い協力し、よりよい環境がつけられるように日々取り組んでいます。</p>
9	<p>学校の授業は、なぜ45分間なのですか？</p>	<p>小学校では、多くの学校が1時間の授業を45分としています。これは文部科学省が決めている時間であり、みなさんが学習に集中して取り組むのにふさわしい時間と言えます。授業の時間が短すぎると、先生はしっかりと教えることができず、またみなさんもじっくり学習ができません。反対に、授業が長すぎると、みなさんが疲れてしまい集中力が続かなくなってしまいます。こうしたことから、ちょうどよい時間として45分を設定しています。</p>